

## 大村加奈子氏による障害者スポーツセンターバレーボール教室（平成29年4月8日）



4月8日、障害者スポーツセンターにおいて、午前の部として大村氏と大村氏が所属する雅マイトリーズの選手及び橘大学のバレーボール部選手が講師を務めるバレーボール教室が、また午後の部としてシッティングバレーボール全日本女子代表チームが講師を務めるシッティングバレーボール体験会が開催され、約100名の参加者が集まりました。

初対面の方も含む10組のチームに分かれ、ウォーミングアップ、そしてパスやレシーブなどの実技指導、最後には試合が行われました。はじめは参加者同士ぎこちない様子でしたが、試合時には互いに声を掛け合い、得点が決まるとハイタッチをする等、バレーボールを通じてみんなの気持ちがひとつになったようでした。

午後のシッティングバレーボール体験会では、大村氏も参加者と同じ輪に入ってパス回しを体験されました。

小さな子どもから御高齢の方まで、障害のある人もない人も、バレーボールの競技を通じて交流する機会となりました。

大村氏は、「プレーが上手くなるには自分の限界まで頑張ることが大事。そして、バレーはボールで輪をつなぐスポーツなので、互いの声かけを大切にしてください。」と参加者にメッセージを送りました。

教室終了後には、参加者からの質問タイムが設けられ、いつから競技を始められたかという質問に、大村氏ら講師がお一人ずつ丁寧に回答されるとともに、「バレーボールは生涯スポーツなので、いくつになっても続けてください。」とエールを送られました。